

## 会 議 録

会議の名称	令和2年度第1回飯塚市国民健康保険事業の運営に関する協議会
開催日時	令和2年8月20日（木） 13:30～14:30
開催場所	飯塚市役所 本庁5階 研修室1, 2, 3
出席委員	鬼丸委員、山本委員、上田委員、小松委員、野見山委員、田中委員、土居委員、金子委員、吉野委員、渡辺委員、藤田委員
欠席委員	西園委員、高山委員
事務局職員	市民環境部：永岡秀作 医療保険課：手柴英司、中村達也、田原裕亮、坂田和代、宇都宮陽 税務課：森山仁志、瓜生敦之
会議内容	<p>1 開 会</p> <p>2 議 事</p> <p>(1) 令和元年度国民健康保険特別会計決算見込みについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 歳入総額は136億1,252万3千円、歳出総額は134億7,302万7千円。</li> <li>➤ 歳出総額134億7,302万7千円のなかには、約1億5,984万円の基金積み立て分を含む。</li> <li>➤ 令和元年度の返還金等を控除した実質単年度収支は、約7,457万円の赤字。</li> </ul> <p>(2) 令和2年度国民健康保険特別会計当初予算について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 歳入、歳出ともに135億3,158万7千円を計上。</li> <li>➤ 歳入内訳は国民健康保険税20億6,976万5千円、県支出金98億4,702万5千円、繰入金15億5,720万2千円、その他5,759万5千円。</li> <li>➤ 歳出内訳は国民健康保険事業費納付金35億1,283万2千円、保険給付費95億5,921万5千円、保健事業費1億2,455万3千円、総務費3億520万1千円、その他2,978万6千円。</li> </ul> <p>(3) 令和元年度特定健康診査等の実績見込み等について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 令和元年度特定健康診査の受診率は、令和元年7月21日時点の速報値が44.9%。新型コロナウイルス感染症により年度後半の受診が伸び悩んだこともあり、「第3期特定健康診査等実施計画」における目標である受診率60%の達成は非常に困難であるが、医療情報収集事業や医療機関や商工業団体など、関係機関の皆様の協力のもと受診率の向上に努める。</li> </ul>

	<p>(4) 今年度のスケジュールについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 昨年度の当協議会の答申に基づき、令和2年度・3年度の2年間は据え置きを前提としているため、原則として税率改正は予定していない。但し、新型コロナウイルス感染症の影響が懸念される中、今後県より示される令和3年度の標準保険料率等や想定される影響を勘案して試算を実施し、大きな支障が生じるようであれば、当協議会に諮る。</li> <li>➤ 次回開催は、基本的には2月を予定。県からの標準保険料率の提示を受け、税率改正の審議を要する場合には12月頃に開催する可能性もある。</li> </ul> <p>(5) 新型コロナウイルス感染症対策について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 被用者である被保険者が発熱などの症状があつて感染が疑われたり、感染が判明したりした場合に傷病手当金を支給する。</li> <li>➤ 新型コロナウイルス感染症の影響により主たる生計維持者の収入が激減した被保険者世帯に対し支援策として特例的な国保税の減免を行う。</li> </ul> <p>3 閉 会</p>
<p>会議資料</p>	<p>令和2年度 第1回飯塚市国民健康保険事業の運営に関する協議会資料</p> <p>資料1 令和元年度国保決算見込</p> <p>資料2 令和2年度国保当初予算</p> <p>資料3 令和元年度特定健康診査等の実績見込みについて</p> <p>資料4-1 令和2年度スケジュール(案)について</p> <p>資料4-2 飯塚市の国民健康保険事業について</p> <p>資料5 新型コロナウイルス感染症対策について</p>
<p>公開・非公開 の別</p>	<p>① 公開            2 一部公開            3 非公開</p> <p>(傍聴者 0名)</p>
<p>その他</p>	